授業科目　栄養教育論実習

【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	健康
斎藤トシ子	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	45

【一般目標：ＧＩＯ】

栄養アセスメント、情報の分析、問題点の把握、栄養教育プログラム作成までの作業を行い、対象者に応じた栄養教育プログラム実施のために必要な基本的な技術の修得を目標とする。

【行動目標：ＳＢＯ】

1. 食事調査及びその他の栄養アセスメント技術を身につける。
2. 栄養所要量の算出法が理解できる。
3. 収集した情報の基本的な分析技術を身につける。
4. 個別及び小集団の栄養教育プログラムの作成技術を身につける。
5. 栄養教育技術として大切な媒体及び原稿作成の基本を身につける。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	栄養所要量の算出、安静時代謝量の測定	2.	講義及び実習
2	栄養所要量の算出、安静時代謝量の測定	2.	
3	食事調査	1.	
4	栄養素及び食品群別摂取量の算出	1.	
5	栄養素及び食品群別摂取量の算出	1.	
6	情報の分析（栄養素及び食品群別摂取量の分析、問題点の抽出）	3.	
7	情報の分析（栄養素及び食品群別摂取量の分析、問題点の抽出）	3.	
8	栄養教育プログラムの作成	4.	
9	栄養教育プログラムの作成	4.	
10	栄養教育媒体の作成	5.	
11	栄養教育媒体の作成	5.	
12	原稿の作成の基本	5.	
13	栄養教育プログラム及び媒体発表		
14	栄養教育プログラム及び媒体発表		

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書	アクティブ栄養指導実習	永野君子	医歯薬出版	2003年　¥2,200＋税
参考書	第六次改定日本人の栄養所要量	健康・栄養情報研究会	第一出版	1999年　¥2,200＋税
	今なぜエネルギー代謝か	細谷憲政	第一出版	2002年　¥2,400＋税
	5訂食品成分表			
その他の資料	必要に応じてプリントを配布			

【評価方法】

出席状況、授業中の態度、レポート、その他提出物から総合的に評価する。

【履修上の留意点】

毎回ノートパソコンを使用するので持参してください。